

佐原工芸体験教室

～佐原工芸の達人になる～

閑商工観光課 ☎ (50) 1212



市では、県が実施している秋の観光キャンペーンにあわせ、佐原工芸の体験教室を開催します。

メニューは、千葉県指定伝統的工芸品「佐原張子」、卵の殻で作る「エッグアート」、切り出す線の妙「切り絵」、粘土で作る「ミニチュアフード」、手作業で編む「佐原ラフィア」、自然の素材で作る「竹工芸」の6コースです。

■期日・内容

佐原張子…10月25日(土)、11月30日(日)

エッグアート…11月1日(土)、12月13日(土)

切り絵…11月2日(日)、12月6日(土)

ミニチュアフード…11月15日(土)、12月20日(土)

佐原ラフィア…11月29日(土)

竹工芸…12月7日(日)

■時間 10時40分～12時10分

■場所 佐原町並み交流館2階

■参加費 各コース800円

■定員 各回30人(先着順)

※各コース開催日1週間前で申し込みを締め切ります

■申込 (株)ぶれきめら ☎ (55)9380

香取遺産

扇島神楽隊
おうしまじんがくたい

閑生涯学習課 ☎ (50) 1224

Vol.99

緋色の陣羽織を羽織った
鼓笛隊



▲神幸祭で行進するおらんだ樂隊
(千葉県指定無形民俗文化財)

市北部、肥沃な田園が広がる水郷地帯に、一風変わった芸能が伝承されています。あさぎ色の小手袖に矢羽の袴、丸に扇の白紋を打った緋色の陣羽織のいでたちで、太鼓を先頭に、小太鼓、笛がにぎやかにはやしながら行進する「おらんだ樂隊」がそうです。「おらんだ」と直接関係あるわけではありません。はやしに洋太鼓を取り入れ、鼓笛隊風の編成を組んだことから、いつしか「おらんだ」の愛称がついたようです。ちなみに、樂隊の正式名称は「扇島神楽隊」といいます。

その起源は定かではありませんが、明治の初めころ、新政府軍の鼓笛隊員が扇島にあつた本世堂病院(カツパカ)へ伝授されたとされる「十三枚本世散」は、打撲によく効くぬり薬として江戸まで知られ、十三枚病院として打撲や捻挫の治療で名を博しました。人々が鼓笛を教えてもらい、神幸祭に参加するようになつた)に入院していた際、地区の人々が鼓笛を教えてもらい、文化を融合させて郷土芸能化させた貴重な芸能です。

評 介護の妻に感謝の一言である。かつて大家の句に、「切干やいのちの限り妻の恩」がある。両句とも心に沁みる。ご快復をお祈りしたい。

香取神宮の式年神幸祭では、神宮から津宮、津宮から利根川を遡上し佐原へ入り、御旅所で一泊のち神宮へと戻りますが、「おらんだ樂隊」はこの道中をはやす芸能の一つです。現在伝えられている曲は「ナミアシ」「ハヤアシ」「カケアシ」「ガイセン」の4曲があります。曲名からも行進曲が想定されますが、歩みを揃えるということはないよう

です。ただし「ナミアシ」」「歩く」「ハヤアシ」」「早歩き」、「カケアシ」」「駆け足」

という約束はあるようです。

先頭の大太鼓の踊りやはやしのメロディーからは「西洋音楽」というより獅子舞の道笛に近いように思われます。行列を先導する大太鼓や奇抜な衣装、当時の社会背景を具体化し、新しい要素を積極的に取り入れ、人々を驚かせようとする趣向は、風流の意識に通底するものといえるでしょう。

「おらんだ樂隊」は、和洋の文化を融合させて郷土芸能化させた貴重な芸能です。

文芸

作品募集
はがき一枚に俳句2句・短歌2首のどちらかと、本名・住所、電話番号を記入し、〒287-8501 広報がとり便函または「短報」の係まで。毎月15日までの到着分(月は10日締切)を審査し、翌月に掲載。掲載される作品は選者により評を踏まえて添削される場合があります。

香取俳壇 香取 哲郎選

病む我を介護の妻は汗の中 東條 快秀(小見川)

評 介護の妻に感謝の一言である。かつて大家の句に、「切干やいのちの限り妻の恩」がある。両句とも心に沁みる。ご快復をお祈りしたい。

ひぐらしに地下足袋脱ぎし家路かな 黒田 昭二(佐原)

どの家の門火の灰も真菰かな 関 久伸(三島)

遠々と今水郷の出穂期 釜谷 けい子(三島)

百姓もそろそろ潮時稻の花 尾形 正子(木内)

一口に八十八手や今年米 嶋田 武夫(下飯田)

金谷 けい子(三島)

稻村 恒次選 尾形 正子(木内)

香取歌壇 稲村 恒次選

評 「文明の利器有り難い」は、いかにも老境にある作者の風貌を暗示し、その利器(携帯電話など)によって遠くカナダにいる孫の顔を見ながら会話できる喜びを素直に表現した。二句切れで新旧を対応させて味が出た。

文明の利器有り難し顔見つつカナダの孫と今 日も会話す 菅谷 ふさ(久保)

評 「文明の利器有り難い」は、いかにも老境にある作者の風貌を暗示し、その利器(携帯電話など)によって遠くカナダにいる孫の顔を見ながら会話できる喜びを素直に表現した。二句切れで新旧を対応させて味が出た。

固定資産税 (3期)

国民健康保険税 (3期)

介護保険料 (3期)

後期高齢者医療保険料 (3期)

今月の休日納税相談日

9月28日(日)

私もカメラを手にドキドキしながら隠れ、恐るおそる進んでくるお客様に向か喇叭をパシャリ!突然のフラッシュに、「キャーー!」お化け以上に怖がられ、ちょっと複雑な気分でした。

一夜だけ児童館がお化け屋敷に変身します。このきもだめし大会、職員と子どもたちとの手作りなのですが、けっこう本格的。なんとお化け役のため、2年前から髪を伸ばして臨んだ子どももいるほど。趣向を凝らしたお化け屋敷に、児童館の先生は、さぞかしホラー好きなのでは?と思われるかもしれません、が、実はきもだめしが大の苦手。しかし、心待ちにしている子どもたちの期待に応えたいと奮闘していました。

編集後記

水平に飛ぶ白鷺の羽のかげ色づく稻の穗先なでゆく 篠塚 みのり(小見川)
まなかいの音と光の迫力に水中花火は胸深く散る 木内 幸子(八日市場)
鉢植えのゴーヤ日ごとの伸び著しく付きたる小さき実に期待寄す 菅谷 文子(神生)
丈夫だけが取り得のわたし嫁ぎきて六十年もよく働きし 堀越 治枝(岩部)
子育ての軽鳴親子列なしして今朝もよちよち畦道わたる 西岡 由起(小見川)

広報かとり

平成26年(2014)9月15日号 No.204

編集 香取市役所総務企画部秘書広報課

〒287-8501 千葉県香取市佐原口2127

TEL 0478-54-1111 FAX 0478-52-4566

<http://www.city.katori.lg.jp>